

## 【日野市】

■実施日時：令和3年9月22日（水）10：30～12：30

■参加部署：健康福祉部 セーフティネットコールセンター

■実施内容（取組状況の共有、情報交換等）

### （ひきこもり支援の中心部門）

- 健康福祉部セーフティネットコールセンター
    - ・ 担当係：5名
    - ・ 平成26年よりひきこもり相談の担当窓口となった。
    - ・ 30～40代の対象者の相談が多い。
    - ・ 就労準備支援事業での活動として畑作業、ウォーキング、ボランティアなどがある。
  - ぐらしの自立相談支援窓口 みらいと（社会福祉法人 創隣会）
    - ・ 社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、児童福祉司の資格を持っているスタッフが在籍している。
    - ・ アウトリーチは上記専門スタッフと他スタッフの2名で行っている。
- ※ 社会福祉法人 創隣会：日野市多摩平で長年にわたり地域福祉に取り組んでいる「NPO 法人愛隣舎」を母体として設立。地域福祉事業を行っている。
- ※ 現在は居場所づくり事業「たきあいあい」を開催している。

### （市の動き）

- 市の個別相談を月1回実施（オンライン・対面両方で実施）
- 年4回出張相談会を実施（日野市福祉支援センターにて実施）
- 年2回セミナーを実施（家族会と共催）  
ファイナンシャルプランや当事者の話を聞くなど。
- ひきこもりに関する調査  
当事者、家族、民生・児童委員、関連機関（地域包括支援センター、在宅介護支援事業所）、相談機関（ぐらしの自立支援相談窓口みらいと、社会福祉協議会）を対象に実施

### （家族会）

- 日野市ひきこもり家族会（ひきこもりの地域家族会連絡協議会）  
元当事者の方に来ていただく会など、家族向けの勉強会なども行っている。

### （関連機関）

- エール（日野市発達・教育支援センター）  
18歳未満の相談が対象。家族からの相談対応も可能。エールと学校との連携があり、SC（スクールカウンセラー）とSSW（スクールソーシャルワーカー）の配置を決めるのもエールが行っている。

■ひきこもりサポートネットからの情報提供・事例紹介・提案等

地域包括支援センター等との他機関連携について等